

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	茨城県立さしま少年自然の家
施設所管課	生涯学習課
指定管理者	（公財）茨城県教育財団
指定期間	R3. 4. 1～R6. 3. 31（3年間）

1 施設の概要

施設所在地	猿島郡境町大字伏木2095-3
施設の概要	敷地面積 129,738 m ² 管理棟 2,260 m ² 、生活棟 2,762 m ² 、工作館 282 m ² その他主な施設等 プラネタリウム 天体観測室 プレイハウス オリエンテーリングコース 野外炊飯場 野外キャンプ場 宿泊定員 300名
業務内容	共同生活訓練及び各種研修等を行い、心身ともに健全な青少年の育成を推進する。 ・施設の利用等に関する業務 ・青少年教育・研修事業の実施に関する業務 ・施設設備の維持管理に関する業務 ・茨城県新規採用教員向けASE提供（茨城県教育研修センター事業） ・その他上記に附帯する業務

2 職員の状況

常勤職員： 10人	非常勤職員： 0人	合計 10人
-----------	-----------	--------

3 収支状況

令和4年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	86,104,000	人件費（給与等）	46,899,806
利用料収入	5,276,900	事業費	1,552,702
指定事業等収入	1,524,916	管理費	41,727,722
本部繰入金（自主事業）	912,000	租税公課等	3,141,334
自主事業収入	152,360	自主事業費	1,008,206
その他	273,000		
収入合計	94,243,176	支出合計	94,329,770

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	292日	291日	333日
②年間利用者数(人)	47,599人	21,420人	13,514人
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	5,276,900円	1,364,580円	623,280円

5 サービス向上に向けた取組

- 活動プログラム調整研修会を開催し、野外活動に関する研修（野外活動の意義、アイスブレイク、リスクマネジメント等）を行うことで、施設利用前に他団体との活動調整や利用に伴う疑問点の解消が可能となり、利用当日の活動がスムーズに行えるよう努めている。また、下見や研修計画作成等の相談にも随時対応している。
- 利用団体の安全な活動に配慮したり、利用時間や入浴（シャワー）等の弾力的な運用に努めたりしている。
〔具体例〕
 - ・正面玄関に、熱中症指数モニターを設置し、定時（午前10時00分、正午、午後2時00分、午後4時00分）に計測した数値をホワイトボードにて表記し、利用団体に活動内容の確認を促すようにした。
 - ・入所、退所、食事、入浴開始時刻、活動場所等を利用者の研修計画進行状況、要望や天候に応じて随時変更した。
 - ・研修団体の利用状況により、研修補助員（3名）を配置し、団体の活動支援を充実させた。
- 利用者の研修計画を考慮し、対応職員の調整を行い、研修効果を高められるよう努めている。
〔具体例〕
 - ・ASEを教育研修センターにおいて、新規採用教員（小・中・高・特支）に実施し、職員を多数配置した。
 - ・さしまの利用者がいないときは、ASE出前授業の依頼を受け、ASEプログラムの提供、ASEの普及を図っている。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

- 実施方法
令和4年度宿泊利用者に対してアンケートを依頼して実施した。
- 調査結果（241件）
 - ① 開館日・開館時間
大いに満足 71.4%、満足 27.4%、ふつう 1.2%、不満 0%、大いに不満 0%
 - ② 職員・スタッフの応対
大いに満足 85.9%、満足 11.2%、ふつう 2.9%、不満 0%、大いに不満 0%
 - ③ 施設の清潔さ
大いに満足 68.0%、満足 26.6%、ふつう 5.4%、不満 0%、大いに不満 0%
 - ④ プログラムの内容
大いに満足 60.6%、満足 38.2%、ふつう 1.2%、不満 0%、大いに不満 0%
 - ⑤ 施設全体
大いに満足 64.3%、満足 30.3%、ふつう 5.4%、不満 0%、大いに不満 0%
- 利用者からの意見等
【良い点】
 - ・さしまは、近くて参加しやすかったため、親子でいっしょに活動を楽しめたため、親達にとってもよい経験となった。
 - ・職員の方々の温かい言葉がけと丁寧な説明で、子供たちも生き生きと過ごすことができた。
 - ・さしまの職員の方には、活動に対して臨機応変に対応していただいた。
 - ・自然豊かな環境でとても気に入った。
 - ・宿泊学習前にも、利用の手引きや食事の成分表等について、細かいところまで丁寧にご回答いただいた。

【悪い点】

- ・メニューのチョイス、味付け、盛り付け等、配膳の手間を考えると以前の方が良かった。
- ・他団体と活動場所が重なった時間があった。事前の調整研修会が活かされていない感じがした。

【要望】

- 1 利用人数も多かったのもので、感染症対策も含めて、使用できる部屋数を増やしてほしい。
- 2 スポーツする中学生にとって、すこし食事の量が少ないかと感じた。
- 3 会計は振込にしていただけるとよい。

○ 対応状況

- ・ 1について・・・可能な限り団体の希望に添うよう努めている。
- ・ 2について・・・厨房業者と情報を共有するとともに、追加メニューもできることをスポーツ団体には、情報提供していく。
- ・ 3について・・・現金払い、振込払い、どちらにも対応している。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	保守点検業者との長期継続契約の実施及び類似業務の統合により委託契約の効率化を図った。また、職員による毎月の施設定期点検を実施し事故の未然防止に努めている。	A	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	清掃業者に委託し清潔を保っている。また、職員による定期清掃、常時点検等を実施し清潔感を保つよう努めている。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	日頃から安全点検を実施し、破損箇所は速やかに改修し安全を保っている。また、予防保全のため、故障予見箇所等の修繕を行った。	B	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	条例等を遵守し、適切な運営を行っている。	A	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	適正に行っている。	A	A
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか、	国立信州高遠青少年自然の家にて、「いばらきっ子交流キャンプ①」を実施し、17人の参加者から大好評を得た。 「ASE指導法研修会」や「ASE出前授業」等を通して、ASEの広報・普及に努め、利用の拡大、サービスの向上を図っている。 令和3年度より、茨城県教育研修センターの、新規採用教員の研修に導入されている。	A	A

	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	改善・変更等可能な要望に対しては、素早く対応している。また、ホームページ上のイベント申込フォーム、利用申込書類等を修正・改善し、主催事業及び団体利用申込の利便性の向上を図っている。	A	A
運営体制	職員は適切に配置されているか。	適切な人員配置を行っている。	A	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	対応可能な意見・要望等については、迅速に対応している。また、運営状況について随時県へ報告している。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	緊急連絡網による体制を整えている。また、施設賠償保険に加入し、万一の事故に備えている。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	必要に応じて適切に連携を行っている。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	利用者数は、前年度（令和3年度）より26,179人上回った。	B	C
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	利益確保のため、利用率の向上が必要である。	B	A
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	各事業とも収支計画に基づいて適正に予算執行を行っている。	B	C
	経費削減に向けた取組みがされているか。	計画的な設備の改修等により、電気、水道料金等の義務的経費の節減に努めた。	B	C
<p>【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価</p> <p>「食事の成分表」配付に加え、幼児向けのメニューやアレルギー対応メニューにもきめ細やかに対応するなど、利用者のニーズの他、安心・安全に配慮した運営がなされている。</p> <p>利用者に対する職員の真摯な姿勢や、臨機応変な態度は利用者の満足度調査にも表れており、「大いに満足」「満足」の割合が、全項目で約95%以上となっており、利用者数も前年の倍以上に増加している。</p> <p>施設の特徴でもあるASE研修は、様々な団体からの需要があり、施設内でのプログラムの提供のみならず、教員研修センターの初任者研修や出張による研修で評価され、施設の利用者増につながっている。</p> <p>また、多種多様なキャンプの導入等、自主研修を積極的に計画・実施し、必要に応じて施設内に新たな活動場所を開設するなどの継続した努力も見られる。</p> <p>以上のことから、総合的に見て、良好であると評価できる。</p>				

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
・総合評価欄については、所管課が記入する。
・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの